



ご意見・ご要望を
お聞かせください

まつざき真琴 県議会ニュース

発行／日本共産党鹿児島県議団
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL/FAX 286-3977
E-mail kengidan@jcp-kagoshima.com HP <http://jcp-kagoshima.com>
Facebook ページ『日本共産党鹿児島県議団』への 「いいね!」をお願いします。

日本共産党

2014年
12月28日号
12月議会特集&
2014年活動報告



ごあいさつ

12月議会の内容と今年1年間の活動について、報告いたします。今議会に提案された議案の中には、安倍政権のもとで、消費税増税分を財源として、医療・介護の改悪を進めていく方向のものが入っていました。これから、地域の医療と介護を守っていく運動が必要です。川内原発の再稼働の問題も、まだまだ課題が残っています。今回の総選挙で躍進した日本共産党の国会議員団とともに、川内原発の再稼働ストップ、県民のいのちと暮らしを守るために頑張ります。

2013年度決算認定に反対

まつざき県議は、2013年度決算の認定について、主に次のような問題点を指摘し、反対しました。

第1 不要不急の大型開発の公共事業 467万7千円

錦江湾横断交通ネットワーク可能性検討事業(桜島トンネル)、島原・天草・長島架橋の調査費は不要不急です。

第2 県職員等の上海派遣研修 3136万6千円

税金を使って搭乗率を引き上げることが、路線維持の抜本的対策にならない問題を指摘しました。

第3 楠集中高一貫整備事業 5億3300万円

楠集中高だけに、30人学級や普通教室にクーラーを整備するのではなく、全県の県立高校に広げることが求めました。

第4 地方交付税削減による職員給与のカット

談合業者への県の損害賠償金を減額する議案に反対

県が発注した海上工事において、談合を行った建設業者に対して、県が請求した損害賠償金について、減額を求める調停が申し立てられ、10%の請求を5%に減額する調停内容を認めるという議案が提案されました。

これまでも県議会は、業者らの要請に応じて、日本共産党以外のすべての議員の賛成多数で、県に減額を求め

る決議をあげていました。

談合で落札業者が不当に得た利益は、県民の税金の詐取であり、県民に返すべきものです。請負契約書に10%請求とあるのを承知で業者は談合したものであり、違反業者は、契約書にもとづき支払うべきです。

まつざき県議は、この議案に反対しました。

議案	主な議案に対する会派等の態度 ○可決 ×否決	共産党	自民党	県民連合	公明党	無所属A	無所属B	無所属C	採決結果
		平成25年度県歳入歳出決算の認定を求める議案	×	○	○	○	○	○	○
談合業者への損害賠償金を10%から5%に減額する議案	×	○	○	○	○	○	○	可決	

裏面に続きます